

事業所名

歩楽里

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

9月

1日

法人（事業所）理念		「誰もが笑顔で輝く社会を創造します」事業団は障がいのある人もない人も一人ひとりが生きがいを持ち、その人らしく輝いて暮らし続けることのできる社会を全力で創造します。					
支援方針		<p>「小さなセンターから大きな安心をお届けします」を合言葉に地域の障がいを持つ子どもから大人ご家族の生活を一緒に考えサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者、家族にとって心の拠り所となるよう「えがお」あふれる歩楽里を目指します。 ・地域で安心して暮らすことができるよう、関係機関と連携し協力しながら支援をします。 ・日常生活における基本的動作及び知識技能、集団生活への適応能力等を身に付けられるよう、お子さんの身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な支援を行います。 					
営業時間		13時	0分から	18時	45分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
		小学生			中・高生		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康チェック：送迎時にご家族・学校と連携し健康状態について共有します。 ・運動：体力向上・運動量の確保により生活リズムへつなげます。 ・排泄支援：成長や障がい特性に合わせてトイレトレーニングを行います。 ・お昼づくり：長期休み等に食育の一貫として行います。 ・季節のイベント：四季を感じたり、伝統を知る機会として季節ごとに行事を実施します。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・運動：室外のお散歩・公園遊び、室内のサーキット運動等を通して体力・身体機能の向上を目指します。 ・創作：工作活動等で椅子に座って行う活動を取り入れることにより、姿勢の保持や指先の感覚機能の向上を目指します。 			<ul style="list-style-type: none"> ・運動：体育館でのスポーツ活動等を通して身体機能の向上を目指します。 ・創作：ハンドメイドやDIYの活動などで立体造形物の作成を通して指先の機能向上や道具の使い方の習得を目指します。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・創作：工作活動にて平面・立体の造形物を作成することにより物の捉え方・見方を習得します。 ・読み聞かせ：聞く力の向上を目指します。 ・自由あそび：ブロックや知育玩具などを活用し認知機能の向上を目指します。 ・はじめのかい：お友達やスタッフの名前を確認し、活動の時間や帰る時間を確認し時計の意識向上を目指します。 ・お買い物：自分で選択し所持金の中で購入する経験をするでお金の理解を深められるようにします。 			<ul style="list-style-type: none"> ・創作：ハンドメイドやDIYの活動を通して手順書を見たり、手順を聞きながら完成を想像する機会を作り認知機能の工場を目指します。 ・クラブ活動：外食や外出時にI padなどを活用しながら行先や時間のスケジュールを考え行動する機会を作ります。 ・お買い物：自分で選択し所持金の中で購入する経験をするでお金の理解を深められるようにします。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめの会：お当番を決めてみんなの前で発表する機会を作ります。 ・自由遊び：遊びたいものややりたいことがある時にはスタッフに相談や許可を得て遊ぶことでコミュニケーション能力の向上を目指します。 ・自由遊び：お友達とおもちゃの貸し借りなどを通して適切なやりとりを学ぶ機会を作ります。 ・運動：集団の活動を行い、お友達と関わる機会を作ります。 ・その他：障がい特性に応じてiPadや筆談、あいうえおボードなどのツールを活用しコミュニケーションをとります。 			<ul style="list-style-type: none"> ・はじめの会：お当番を決めてみんなの前で発表する機会を作ります。 ・自由遊び：遊びたいものややりたいことがある時にはスタッフに相談や許可を得て遊ぶことでコミュニケーション能力の向上を目指します。 ・クラブ活動：外出時など一緒に活動するお友達とどこへ行きたいか相談して決める機会を作ります。 ・その他：障がい特性に応じてiPadや筆談、あいうえおボードなどのツールを活用しコミュニケーションをとります。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・お買い物：おやつを購入を通して社会的ルールの確認やお金の使い方などを学びます。 ・外出：電車やお店での社会的ルールの確認や交通ルールなどを学びます。 ・季節のイベント：中・高生と一緒に活動することで見本を見て学習する機会を作ります。 ・自由遊び：お友達とおもちゃを共有しながら遊ぶ機会を作ります。 ・運動、音楽：集団の活動を通してお友達と協力して行うことや順番を守る、順番を待つ機会を作ります。 			<ul style="list-style-type: none"> ・お買い物：おやつを購入を通して社会的ルールの確認やお金の使い方などを学びます。 ・季節のイベント：小学生と一緒に活動することで良い見本となる意識が持てるようにします。 ・外出：電車やお店での社会的ルールの確認や交通ルールなどを学びます。 ・活動の振り返り：活動の内容などを振り返り、自分の気持ちを表現することや苦手なことを知る機会を作ります。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・個別懇談会 ・関係機関との連携 ・ふらりレクリエーションの開催 			移行支援		支援会議にて情報共有（児童センター）
地域支援・地域連携		各市町村との連携			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・研修会の実施（法人内） ・研修の参加（外部研修）
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節のイベント ・ふらりレクリエーション 					